



「令和3年度教育活動についてのアンケート」のまとめについて

昨年12月にはお忙しい中「教育活動についてのアンケート」にご協力いただき大変ありがとうございました。結果をまとめましたので、ご一読ください。

別表のアンケート結果は、各質問項目を「そう思う」「まあまあそう思う」「あまりそう思わない」「思わない」で回答し、それぞれに4点、3点、2点、1点と点数をつけ平均したものです。**3.0を超える**ものを『まずまず満足できる』と考え、**3.5以上**を『満足できる』、**3.0～2.5**を『努力を要する』、**2.5未満**を『特に努力しなければならない』ものと考えております。

全体について

△学校に関する全26項目の平均値は、**生徒 3.4**、**保護者 3.0**で、総合的にはまずまずの評価だと考えます。

△生徒回答は、1項目(項目18ボランティア活動への参加)を除き3.0以上。うち半数の13項目で3.5を超え、昨年同等もしくはそれ以上の結果でした。

▽しかし、保護者回答を見ると、生徒回答との間に開きがあり、また、学年による差があります。この差が本校の課題であると同時に、今後の本校の教育活動に求める保護者の方の期待だと考えます。

確かな学力を育成する

△今年度、重点を置いて指導に取り組んだ**項目4、5**において、生徒回答が3.5を超し、成果が見られます。

▽今年度、生徒の主体的な学習を伸ばすために、従来の連絡カードでの支援から課題の出し方を工夫することの方針転換しました。**項目2、3**を見ると、保護者アンケートが3.0を下回っており、課題の残る結果でした。

豊かな心を育む

△今年度、**項目9、12に力を入れ**、重点項目として指導に取り組みました。項目9では生徒の回答平均が3.5を超すことができました。

▽一方で**項目12**「思いやりや人権を大切にすることが育っていると感じる」は、3.3でした。一見するとよい結果のようにも見えますが、各学年1割程度の生徒が「あまりそう思わない」「そう思わない」と否定的な回答でした。また、保護者回答も2.9で、お子様から学校の話聞いて心配していることが見てとれ、課題の残る結果でした。

たくましい心と体の育成

△コロナ禍で行事の延期、縮小などありましたが、**項目19**の生徒回答が3.5でした。限られた取組の中でも、生徒は行事に対して充実感や達成感を感じることができたようです。

▽**項目18**のボランティア活動については、今後もしばらくの間は地域に出られないことが予想されるため、足元に目を向け、できる取組を探していきたいと思えます。

▽部活動は、コロナ禍の制限下での短時間の練習でしたが、**項目20**の部活動に対する生徒の回答は3.4(「そう思う」「まあまあそう思う」の肯定的な回答は90%)でした。反対に、保護者回答は2.6で物足りなさを感じられています。少ない部活動数、社会体育への移行に対し、部活動の在り方を考え直す必要性を感じました。

信頼される学校づくり

△**項目23、24**の保護者回答が3.3と3.2で、コロナ禍で学校の様子を見ていただく機会が少ない中、HP・通信の配信や家庭連絡やメールにより、学校や生徒の様子をうまく伝えることができていたようで安心しました。

(HP ぜひご覧ください「<http://www.ednet.tamano.okayama.jp/jhs-hibi/>」)

▽外部人材との交流や他校との交流は、今後の感染状況次第ですが、徐々に元に戻したいと考えています。

家庭生活について

△**項目31**の保護者回答が3.2「そう思う」「まあまあそう思う」の肯定的な回答が92%)と高く、お子様と日常会話がよくできていることが生徒の安定につながっています。難しい時期ですが、よろしくお願いします。

▽今回のアンケート、学力・学習状況調査などからも、家庭学習の取組やメディアとの付き合い方が、本校生徒の課題です。学習の部分でも触れましたが、この部分の改善には、生徒の主体性が重要な鍵となります。「夢を持ち自分で考え判断し行動できる生徒」の育成に向け今後も頑張りたいと思います。

本校では、「ゴールを意識した授業づくり」による授業改善に努め、主体的・対話的で深い学びを実践してきました。全職員が一致団結して取り組むことにより、成果が少しずつ表れ、授業の中で生徒がいきいきと活動する場面がたくさん見られるようになってきています。しかし、授業規律や個人による学力差、教科による課題も残っているところがあります。また、家庭学習の定着や進路指導、個別の学習指導等も不十分な面があり、学校全体でより丁寧な取組を行う必要があると考えています。今後は、これまでの取組をさらに進めるとともに、学区の学校園と一緒に状況を詳細に分析し、課題を共有しながら継続した取組をすることが一層大切であると考えております。今後とも本校の教育推進に更にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。



令和3年度教育アンケートのまとめ

重点項目	項目番号	内 容	保護者平均		生徒平均		教員平均	
			R3	R2	R3	R2	R3	R2
① 確かな学力の育成	項目1	授業規律が守られていて、安心して授業に取り組むことができていると感じる。	3.0	3.2	3.5	3.4	3.1	3.3
	項目2	授業では、家庭で予習・復習に活用できる課題が設定されていると感じる。	2.9	3.1	3.4	3.4	3.1	3.1
	項目3	お子様は、個人連絡カードや通知表などで知った自分の評価をもとに、次の学習や生活にいかすことができていると思う。	2.7	2.8	3.1	3.2	3.4	3.5
	項目4	授業では、グループ活動や自分の考えを発表する場が取り入れられて、友人と学び合ったり、すすんで参加できるような工夫がされていると感じる。	3.1	3.1	3.5	3.5	3.4	2.9
	項目5	授業では、基礎的な学習内容が身につくような活動が大切にされていると感じる。	3.0	3.1	3.5	3.5	3.2	3.1
	項目6	授業では、学習のめあてを明示し、絵・図・画像などを使って、わかりやすい授業になるよう工夫して授業を進めていると感じる。	3.0	3.1	3.5	3.4	3.3	3.2
	項目7	今、中学校で学習していることが、お子様が将来社会生活を送る上で、役に立つ学習内容だと感じる。	3.1	3.1	3.3	3.2	3.1	3.2
② 豊かな心を育む	項目8	学級・学年で支え合う仲間づくりができ、人とうまく関わる力(コミュニケーション能力)が身についていると感じる。	3.1	3.3	3.5	3.3	3.2	3.1
	項目9	学級での話し合いの際、お互いの意見の良さを生かしながら解決方法を決めていると感じる。	3.1	3.2	3.5	3.4	3.1	3.1
	項目10	日々の学校生活で、自分で主体的に考え、正しく判断して行動できる力が身につくような活動が行われていると感じる。	3.1	3.2	3.5	3.4	3.1	3.1
	項目11	教師は、生徒同士の人間関係にいつも気をつけていて、生徒一人ひとりが大切にされていると感じる。	3.0	3.1	3.4	3.3	3.2	3.1
	項目12	教師と生徒が協力して悪口やいじめがない学校づくりが進められ、思いやりや人権を大切にできる心が育っていると感じる。	2.9	3.1	3.3	3.2	3.3	3.0
	項目13	学校内外で、気持ちのよい「あいさつ」がかわされていると感じる。	3.0	3.1	3.3	3.3	3.1	3.3
	項目14	生徒が、主体的・積極的に参加できる生徒会・委員会活動が行われていると感じる。	3.2	3.2	3.6	3.5	3.0	3.1
③ たくましい心と体の育成	項目15	マナーやルールを守る指導、けじめのある態度の指導など、厳しくあたたかい指導が行われていると感じる。	3.0	3.2	3.5	3.5	3.1	3.1
	項目16	学校で、読書活動ができる時間や場所が設定されている。	3.2	3.2	3.7	3.6	2.9	3.0
	項目17	登下校時の交通安全指導、避難訓練、性に関する学習など、いのちや安全を大切にしている取り組みが行われていると感じる。	3.1	3.1	3.6	3.4	3.2	3.2
	項目18	地域の人とふれあえる、ボランティア活動などへの参加の機会が用意されていると感じる。	2.8	2.9	2.9	3.0	2.1	2.5
	項目19	結果にかかわらず、頑張ったという達成感が感じられるような、感動や喜びのある学校行事が行われていると感じる。	3.1	3.1	3.5	3.4	3.3	3.1
	項目20	学校全体として、部活動が活発に行われていると感じる。	2.6	2.8	3.4	3.3	2.9	2.9
	項目21	みんなで使うもの(公共物)を大切に、協力して清掃に積極的に取り組んでおり、校内美化につとめていると感じる。	3.1	3.2	3.3	3.1	3.0	3.2
④ 信頼される学校づくり	項目22	1日の生活のリズムを整え、学習の計画を立てるなど、生徒の自己管理能力を高める取り組みが実施されていると感じる。	2.8	3.0	3.5	3.4	2.8	3.2
	項目23	学校通信や学校ホームページなどを通じて、ご家庭や地域に向けて学校の様子が発信されていると感じる。	3.3	3.2	3.4	3.3	3.4	3.2
	項目24	学校は、ご家庭とていねいに連絡をとり、安心して学校生活がおくれるよう努力していると感じる。	3.2	3.2	3.4	3.3	3.4	3.3
	項目25	総合的な学習の時間などに、外部の人材を招くなどして、中学校以外の人材から学ぶ機会が設けられていると感じる。	2.9	2.9	3.1	3.1	3.0	3.1
	項目26	合同あいさつ運動や出前授業など、学区の小学校と中学校が連携した取り組みが充実していると感じる。	3.1	3.1	3.1	3.0		
家庭生活について	項目27	お子様は、メディアの時間や学習時間を自己管理し、規則正しい生活を送ることができている。	2.6	2.4	3.1	3.1		
	項目28	お子様は、ご家庭であいさつや「はい」という返事をきちんとできている。	2.9	2.9	3.4	3.3		
	項目29	家庭内で、テレビ・ゲーム・スマホ等に関する約束ごと(時間や使用制限等)を設定している。	2.9	2.8	3.1	2.8		
	項目30	お子様は、学習時間や場所を決めて、きちんと習慣化して家庭学習を行っている。	2.6	2.5	3.2	3.0		
	項目31	学校のこと、社会のルールやマナー、将来のことなどについて、お子様とよく話をしている。	3.2	3.1	3.3	3.1		